

白根・コニ協だより

第47号

令和6年3月発行

■発行／白根コミュニティ協議会

■連絡先／白根地域生活センター

TEL・FAX 025-373-2800

E-mail shirone.community@ninus.ocn.ne.jp



新潟市コミュニティ交流会 10月27日開催



新潟市コミュニティ交流会任期終了に寄せて

「新潟市コミュニティ交流会」は、市内8区で99コミ協がありますが、行政区の垣根を越えて、情報の共有化や災害時などの支援体制の確立を図ることを目的として設立されました。

令和2年度に東区の「木戸コミ協」から「白根コミ協」に幹事元コミ協として引き継がれ、南区の歴史や文化・観光など参加コミ協に紹介するために、交流会を開催しました。

その後コロナ感染により事業が中止されましたが、令和5年コロナ感染が5類に移行したので交流会事業を再開しました。「笹川邸」や「しろね大廻と歴史の館」見学や「白根のまち・小路等まち歩き」を実施し、それぞれ好評を得て南区の魅力を再発見しました。

白根コミ協は今年度で幹事元コミ協を終了し、「新潟西部コミュニティ協議会」が幹事元を引き継ぐことになりました。白根コミ協の交流会実施に当たり、関係各位から多大なるご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げ、今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

でも運動量をアップさせるウォーキング方法などにも重点をおきました。2回目は白根の町中2・5キロを秋晴れのもと屋外ウォーキングしました。回数をかさねるたびに自信がつき、皆さんのフォームがみるみるきれいになりました。白根コミュニティ協議会では、このような事業を通じてフレイルの予防や、健康寿命延伸にむけた取組を行っていきます。



健康運動指導士の篠田浩子先生を講師に招き、11月に3回の講座を開催しました。自己流のウォーキングを意識や動作を少し加えることによって効果が何倍にもなる方法などを、講義と実技を交え行いました。冬でも自宅でできる筋力アップトレーニングや、短時間

健康ウォーキング講座
in 白根

白根地区

コミュニティ懇談会

令和5年8月31日、白根地域生活センター視聴覚室において開催し、活発な意見交換が行われました。

〈質疑概要〉

旧白根配水塔の 今後の維持管理、補修について

【発言】昭和8年に完成した旧白根配水塔の老朽化が著しいが、今後の維持管理、補修等はどのように考へているのか教えてほしい。

【回答】配水塔は白根大火後の建設から90年が経過し、老朽化によりコンクリート片の落下の恐れがあるため、安全対策として周囲に囲いを設置しました。

今後は、コンクリート剥離対策等を優先して取り組んでいきたいと考えていますが、耐震対策も必要なことから予算の確保ができるよう調整していくないと考えています。

【発言】国の登録有形文化財になっているが、国からの支援は一切な

いのか。

【回答】笛川邸のような重要文化財と違い、国からの補助はほぼ無いに等しいです。

【発言】予算がないならクラウドファンディングという考え方はないのか。

【回答】クラウドファンディングも一つの方法だと思います。ご意見ありがとうございます。

白根庭園内の簡易トイレについて

【発言】旧白根配水塔の白根庭園にはトイレがないため不便をきたしている。

【回答】向かいの白根水道公園のトイレまでは急な坂道を下らなくてはならないため、簡易トイレの設置を望む。

【回答】現在剥離対策を優先して取り組んでおり、トイレの設置計画はありません。

【回答】ご不便をお掛けしますが白根水道公園のトイレをご利用いただきたいと思います。

旧北越銀行白根中央支店の 活用について

【発言】この洋風建築物は、昭和9年から昭和46年まで白根町役場、後に白根市役所として使用され、北越銀行に払い下げられた。

中心市街地に位置しているが現在活用されていないため、南区の郷土歴史文化などの展示コーナーや災害避難施設として活用してはどうか。

【回答】旧白根中央支店について、第四北越銀行と活用に向けた話し合いをしていますが、現段階で賃貸借に対する方向性が決まっていないことから調整に時間を要すると考えています。

また、地元でも旧白根中央支店の活用に向けて、商工会や商店会連盟、青年会議所、創生会議などと意見交換を進めているところです。

【発言】廐のまち白根を紹介する写真やモニターなどで人を呼び込んだり、地元のサークル活動の場など、何かしら活用していただき建物を残してほしい。

【回答】地元関係者との話し合いのなかで、まずは建物の価値を知つてもらうところから始めてみてはどうかなどの意見がありました。

引き続き白根中心部の活性化に向けた取り組みができるよう、第4北越銀行をはじめ関係者と検討していきたいと考えています。

令和5年度の白根大廐合戦 開催後の検証について

【発言】令和5年の白根大廐合戦は通常どおりの開催となり、露店やお祭り広場などが賑わっていた。

【回答】幸い晴れていたが雨を想定した場合、前日の土曜日も道路を開放して歩行者天国にするなど、来年度は視点を変えて、他に喜ばれるアイデアを期待する。

【回答】廐合戦以外のイベントについては、新潟みなみ商工会や青年会議所が主体となって実施している。ただいていますので、ご意見を共有し、区としても協力していくたいと考えています。

【発言】7月2日の市報にいがたに「写真で振り返るG7新潟財相会合」の記事があった。

【回答】「白根の大廐」や「下町のまとい」などを展示し会場を装飾したとあつたが、世界に誇る白根の大廐は揚げて見せるべきだと感じた。

【回答】今まで国際会議などを開催してきましたが、今回は今まで以上に警備上の制約が厳しかったようです。

そのようななかで、朱鷺メツセ

の天井に24畳の謙信の大帆を飾り、海外の皆さんに見ていただいたことは、喜ばしいことと感じています。

発言 新潟産の食材を使つた料理が提供されたようだが、南区の野菜や果樹などは使用されたのか教えてほしい。

回答 歓迎レセプションで提供された食事メニューのなかで、「ル・レクチエコンポートと生ハム」と「骨付きしろねポークもも肉のスペイシー蜂蜜焼」に南区産が使用されました。

食事とは別に、白根小学校、根岸小学校及び味方中学校の児童・生徒が「ウエルカムボード」を作製し、陰ながら子ども達の思いを伝えていただきました。

中ノ口川の水害対策について

発言 近年、「線状降水帯」が全国的に発生し被害が出ているが、中ノ口川沿いで発生した場合の対策を教えてほしい。

回答 平成31年に水道町ポンプ場を整備し、白根地区は1時間雨量49・9ミリの10年に1度クラスの雨にも対応できるようになっています。

回答 幸い信濃川は完成形の堤防なので、そこに流しこみながら中ノ口川の調整を行っています。水門の状況など皆さんに分かり

また、今年度移動式の緊急ポンプを6台購入することになります。浸水が発生した場合はこのポンプを活用して被害を最小限に抑えるようにしたいと考えています。

発言 中ノ口川下流域に災害資機材を備蓄する防災ステーションがない。

回答 令和4年に味方、白根、根岸の3コム協で設立した「一級河川改修整備促進協議会」で今後、「中ノ口川防災ステーション」の建設に向けて県や国への要望を考えている。

回答 南区では、現在水防倉庫を6か所に分散配置し、南区全域をフォローできる体制をとっています。

回答 「防災ステーション」については、協議会からの要望内容を踏まえて考えていきたいと思っています。

発言 信濃川が増水した時は中ノ口川にどれだけの水量を流すかによって違つてくると思うので、河水門などを整備し、治水計画などを周知してほしい。

回答 幸い信濃川は完成形の堤防なので、そこに流しこみながら中ノ口川の調整を行っています。水門の状況など皆さんに分かり

やすい説明ができるよう、防災の備えを進めていきたいと考えています。

発言 燕市の信濃川と中ノ口川が分かれるところに水門を作るという考えはないのだろうか。

回答 信濃川・中ノ口川に流れるところに洗堰を設けて、なるべく大河津分水に流すように調整しています。

また、信濃川・中ノ口川に入ったところにも堰を設けて、そこでも水量を調整しています。

国ではもつと大河津分水に流すように川幅を広げる工事を行っています。

新潟市は田園都市としてスタートし、農業と都市のバランスを取りながら発展させるという触れ込みだったが、安易に田んぼを潰して宅地造成している感じがする。

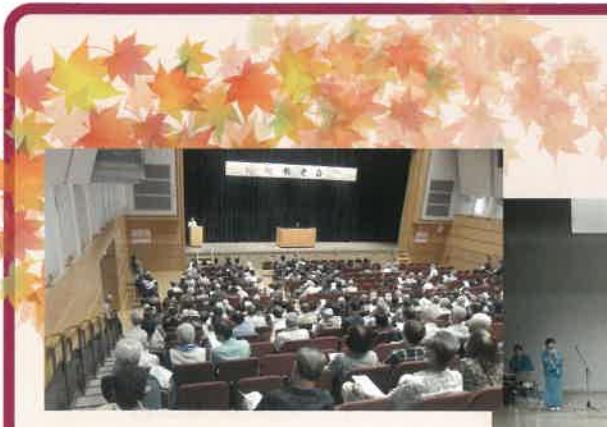
発言 新潟市は田園都市としてスタートし、農業と都市のバランスを取りながら発展させるという触れ込みだったが、安易に田んぼを潰して宅地造成している感じがする。

新潟市は田園都市としてスタートし、農業と都市のバランスを取りながら発展させるという触れ込みだったが、安易に田んぼを潰して宅地造成している感じがする。

白根地区敬老会

9月30日白根学習館において開催いたしました。大勢の招待者の皆さんから参加していただき、盛大な敬老会となりました。式典後のアトラク

ションでは、糸の会の皆さんから出演していた老健会だき、賑やかに長寿と健康をお祝いしました。



旧白根配水塔 花いっぱい運動

6月に花植えを行い、11月には春に向けて植え替えを行いました。
お隣の白根庭園と併せてぜひお立ち寄りください。



6月



花植え作業



11月



植え替え前

植え替え作業

健康づくりウォーキング



6月17日 新発田市
「五十公野公園」



10月28日
出雲崎町

南区防犯協会白根支部活動報告



4月16日 わんわんパトロール隊出発式

わんわんパトロール隊は、散歩の際に愛犬がパトロールグッズを身に着けることで、犯罪抑止力の一翼を担うことを目的としています。愛犬10匹と飼い主や役員等が参加しました。



10月1日 凧フェスティバル防犯啓発活動

凧フェス会場において、白根支部役員、南警察署署員、南区役所職員に加えわんわんパトロール隊が参加し、防犯啓発品やチラシを配布しました。



5月19日 防犯協会白根支部総会
(白根地域生活センタ一体育館)



11月28日 視察研修会

・新潟少年サポートセンター・新潟県警察学校



6月1日 凧パレードにおける防犯啓発活動
白根大凧合戦初日のパレード会場において、防犯啓発品を観覧者に配布しました。



12月15日 年末防犯啓発活動

年金支給日に合わせ、防犯啓発活動を実施しました。
原信白根店、イオン白根店、リオンドール白根店の店舗入り口で特殊詐欺防止等を呼びかけるチラシを配布しました。白根高校ヤングボランティアの皆さんも参加しました。